



— パワーを下げたい場合（ダメージ毛対策）—

Velvet straight power down Manual

ベルベット ストレート パワーダウン マニュアル

● 準備するもの

- ・ はかり
- ・ ヘアダイカップ
- ・ 刷毛
- ・ ジャンボコム
- ・ ドライヤー
- ・ ツインブラシ（ロールブラシ）
- ・ ヘアアイロン

● 使用商品

- ①
- ・ ノデア シャンプー
 - ・ ベルベット テラ2
 - ・ ベルベット オーサム
 - ・ ベルベット ローション
 - ・ ノデア トリートメント
 - ・ ベルベット トリートメント
 - ・ ベルベット スリークオイル
 - ・ ベルベット アシッドローション

② 調合トリートメント（裏のダメージレベル解析を参考にダメージレベル別に調合します）

● ダメージレベル①、②

ベルベット オーサム
単品使用

● ダメージレベル③

(g)	80%		20%	
	ベルベット オーサム	ベルベット トリートメント		
10	8	2		
80	64	16		
100	80	20		
120	96	24		

● ダメージレベル④

(g)	70%		30%	
	ベルベット オーサム	ベルベット トリートメント		
10	7	3		
80	56	24		
100	70	30		
120	84	36		

● ダメージレベル⑤

(g)	50%		50%	
	ベルベット オーサム	ベルベット トリートメント		
10	5	5		
80	40	40		
100	50	50		
120	60	60		

● ダメージレベル⑥

施術できません

● 施術方法

シャンプー台で施術

- ① プレシャンプー
ノデアシャンプーでプレシャンプーをします。（アミノ酸の補給が目的なので泡立たなくても大丈夫です）

セット面で施術

- ② ベルベット ローション塗布
ベルベットローションをたっぷり塗布しドライヤーでハーフドライして下さい。
（重要：タンパク質を髪の中に固めて閉じ込めるために必ず行ってください）
- ③ 毛先処理
ノデアトリートメントを毛先にたっぷり目に塗布します。オーバーラップしても大丈夫です。
- ※ 質感アップオプション
（ベルベットエルカを使用する場合：ノデアトリートメントではなく、ベルベットエルカをダメージが気になる部分から毛先まで、たっぷり塗布してください。）
- ④ ベルベット オーサム塗布
ベルベット オーサムを大体120gを目安に（長さや毛量に応じて増減してください）をヘアカラーを塗布する要領でムラの無いように、根元5mm空けて毛先まで塗布して下さい。
※ポイント…一般的なストレート剤と違い、軟化せず、オーバータイムも無いため塗布はトップからでも大丈夫です。
- ⑤ 加温or放置～熱処理
裏面の《ダメージレベル別 工程表》を参考に、ダメージレベルに合わせて施術をしてください。
- ⑥ 2液処理
全体を伸ばし終わったらテラ2を全体に塗布し、

ベルベットテラ2	+	ベルベットクリア
2	:	1

を混ぜて刷毛で髪の毛全体に塗布し、
7～8分放置した後リングコムで全体を2～3回コムスルーします。（キューティクルを整え髪のにツヤが出ます）

シャンプー台で施術

- ⑦ お流し
その後、シャンプー台で全体をよく流してノデアトリートメントを塗布し、3～5分放置後流します。
その後、ベルベット アシッドローションを全体に馴染ませ、そのままタオルドライします。

※ 質感アップオプション
（ベルベットエルカを使用する場合：アシッドローションをよく揉みこんでから流し、軽く水分を絞ってベルベットエルカを髪全体に塗布→しっとり仕上げる…流さずそのままタオルドライしてください。・サラッと仕上げる…軽く流してからタオルドライしてください。）

セット面で施術

- ⑧ お仕上げ
全体をコーミングし、ハーフドライまで乾かしたらベルベット スリークオイルを髪の毛全体にいきわたるように（内側も忘れずに、ショートヘアで2～3プッシュくらい）なじませ、ブローで仕上げます。

《 ダメージレベル別 工程表 》



【ダメージレベル①】★

髪に水をスプレーしても水をはじく
キューティクル損傷が少ない
18MEA（髪の毛の外側にある脂質）が
十分にある状態根元と毛先のツヤがほぼ一緒



【ダメージレベル②】★★

やや乾燥してキューティクルが浮き始めている
毛先にツヤがなくなってきている
18MEAは残っている為、水分はややはじく
カラーやパーマをしている

ダメージレベル①②共通 工程

調合トリートメント塗布後、ラップをして、（毛先はアップせずに垂らします）**遠赤（スチームの美容機器）50℃で15分加温**をしてください。
（軟化チェックはありません）加温後、すぐに洗い流しタオルドライします。

※
質感アップ
オプション

〔 エルカを使用する場合：加温後すぐに洗い流し、軽く水分を絞りバルバットエルカを髪全体に塗布します。そのまま、洗い流さずにタオルドライしてください。 〕

全体をジャンボコムで整え、バルバット スリークオイルを塗布します。（ショート～ミディアム2プッシュ、ロング3～4プッシュ）
バルバットローションを全体にスプレーし、ドライヤーでハーフドライまで乾かします。
頭全体を4ブロックに取り、ドライヤーのノズルをパネルに近づけ、ツインプラシでアップシステムで熱をしっかりとあたえるようにゆっくりブローします。
次にスライス幅2～3cmで、**180℃のストレートアイロン**でゆっくりスルーします。（プレスすることが大事です）



【ダメージレベル③】★★★

毛先がからむ、髪全体にダメージがあり、
キューティクルが損傷していて、18MEAが分解され、水分をはじかず吸収しやすい状態になってきている
パーマやカラーを2～3ヶ月に1回行っている

ダメージレベル③ 工程

調合トリートメント塗布後、ラップをして、（毛先はアップせずに垂らします）**自然放置で15分置**いてください。（軟化チェックはありません）

※
質感アップ
オプション

〔 エルカを使用する場合：加温後すぐに洗い流し、軽く水分を絞りバルバットエルカを髪全体に塗布します。そのまま、洗い流さずにタオルドライしてください。 〕

放置後、すぐに洗い流し、全体をジャンボコムで整え、バルバット スリークオイルを塗布します。（ショート～ミディアム2プッシュ、ロング3～4プッシュ）
バルバットローションを全体にスプレーし、ドライヤーでハーフドライまで乾かします。
頭全体を4ブロックに取り、ドライヤーのノズルをパネルに近づけ、ツインプラシでアップシステムで熱をしっかりとあたえるようにゆっくりブローします。
次にスライス幅2～3cmで、**180℃のストレートアイロン**でゆっくりスルーします。（プレスすることが大事です）



【ダメージレベル④】★★★★

指通りが悪く、ごわごわとした手触りで切れ毛が発生している
カラーをしても色がくすむ
パーマの形がはっきり出ない
パーマやカラーを頻繁に行っている

※ ブリーチ毛は施術できません

ダメージレベル④ 工程

調合トリートメント塗布後、ラップをして、（毛先はアップせずに垂らします）**自然放置で15分置**いてください。（軟化チェックはありません）

※
質感アップ
オプション

〔 エルカを使用する場合：加温後すぐに洗い流し、軽く水分を絞りバルバットエルカを髪全体に塗布します。そのまま、洗い流さずにタオルドライしてください。 〕

放置後、すぐに洗い流し、全体をジャンボコムで整え、バルバット スリークオイルを塗布します。（ショート～ミディアム2プッシュ、ロング3～4プッシュ）
バルバットローションを全体にスプレーし、ドライヤーでハーフドライまで乾かします。
頭全体を4ブロックに取り、ドライヤーのノズルをパネルに近づけ、ツインプラシでアップシステムで熱をしっかりとあたえるように
ゆっくりブローします。
次にスライス幅2～3cmで、**180℃のストレートアイロン**でゆっくりスルーします。（プレスすることが大事です）



【ダメージレベル⑤】★★★★★

ごわつき、髪が硬い、切れ毛が多く発生、水にぬらすと溶ける感じで伸びる
キューティクルがほとんどない状態
髪のタンパク質がほとんどない、テロテロ状態

※ ブリーチ毛は施術できません

ダメージレベル⑤ 工程

調合トリートメント塗布後、ラップをして、（毛先はアップせずに垂らします）**自然放置で3～10分置**いてください。（軟化チェックはありません）
※ 塗布してすぐに軟化（テロンとした）場合はすぐに洗い流してください。

※
質感アップ
オプション

〔 エルカを使用する場合：加温後すぐに洗い流し、軽く水分を絞りバルバットエルカを髪全体に塗布します。そのまま、洗い流さずにタオルドライしてください。 〕

放置後、すぐに洗い流し、全体をジャンボコムで整え、バルバット スリークオイルを塗布します。（ショート～ミディアム2プッシュ、ロング3～4プッシュ）
バルバットローションを全体にスプレーし、ドライヤーでハーフドライまで乾かします。
頭全体を4ブロックに取り、ドライヤーのノズルをパネルに近づけ、ツインプラシでアップシステムで熱をしっかりとあたえるように
ゆっくりブローします。（アイロンはありません）



【ダメージレベル⑥】★★★★★★

びびり毛
ハイダメージで縮毛のような状態でコムも通らない、髪が切れる
基本的には修復不可能

施術できません